

「けん玉体操」オリジナルムービー公開

けん玉協会とビームスが企画・プロデュースする「けん玉体操」のオリジナルムービーが、8月12日(水)に公開されます。
リップスライムの「ピース」に乗せて豪華なゲストも出演する、けん玉の魅力をアピールする動画です。

公益社団法人日本けん玉協会（本部：東京都千代田区神田神保町、会長：松永義希）と株式会社ビームス（本社：東京都新宿区北新宿、代表：設楽洋）は、日本けん玉協会の創立40周年を記念して、世界各国の老若男女が楽しめる「けん玉体操」を企画しオリジナルムービーを制作しました。8月12日(水)から日本けん玉協会のウェブサイトとYouTubeで公開します。
URL：www.youtube.com/watch?v=fDHxj3DII7A

「けん玉体操」は、日本の国民的遊戯であるけん玉の多様な楽しさや魅力を広くアピールする動画です。ヒップホップアーティスト RIP SLYME（リップスライム）による今年4月29日(水)に21st シングルとして発売された新曲「ピース」に乗せた、簡単な全身運動を促す振り付けで、誰もがけん玉を手にしたくなる体操ムービーに仕上がりました。

けん玉協会会員協力のもと、ストリートけん玉の流行の火付け役となったNOB氏とEasy氏をはじめ、2020年東京オリンピック・パラリンピック大臣の遠藤利明氏、フェンシング世界選手権金メダリストの太田雄貴選手(森永製菓)、国民的アーティスト槇原敬之氏、放送作家小山薫堂氏、ファッションデザイナー皆川明氏など、日本を代表する豪華な顔ぶれがゲスト出演しています。

日本文化が世界的に注目を集める中、けん玉の流行を東北のものづくりに繋げ、需要と供給を拡大することで震災からの復興を支援する事業にすべく「KENDAMA TOHOKU (ケンダマトウホク)」プロジェクトが2014年にスタートしました。ビームス創造研究所とヤフー復興支援室の共同企画として始まった同プロジェクトは、多くの団体・企業の参加協力を得ながら、けん玉と関連雑貨の企画販売のみならず、ギネス世界記録の達成（同時にとめけんを成功させた最大人数568人）や、日本けん玉協会主催の「世界けん玉道選手権大会」および「世界けん玉フリースタイル選手権大会」の開催（9月13日、於：羽田国際空港）のサポートなど、話題性の継続と国内外への認知拡大のために活動を続けています。今回のけん玉体操も、KENDAMA TOHOKUの活動の一環です。
ぜひ皆さまも、ご家族ご友人をお誘いのうえ、ムービーに合わせてけん玉体操にご参加ください。

作品概要

動画タイトル：「けん玉体操」

URL：www.youtube.com/watch?v=fDHxj3DII7A

尺：3分43秒

クレジット：日本けん玉協会40周年記念プロジェクト「けん玉体操」
(曲：RIP SLYME「ピース」)

振付師：Q-TARO

使用曲：RIP SLYME「ピース」(WARNER MUSIC JAPAN/unBORDE)



→ メディアご関係者お問合せ 株式会社ビームス 社長室 宣伝広報統括本部 担当：山村 TEL 03-3470-7968 yamamura@beams.co.jp

公益社団法人日本けん玉協会 担当：堤 TEL 03-6273-7766 kendamakenkun@kendama.or.jp